

すすみます！女性の視点を生かした防災対策

ごあいさつ

猛暑といわれた夏が終わり、いよいよ本格的な秋がやってまいりました。一ヶ月にわたる第3回定例会も10月1日に閉会。この議会では、国分寺市防災会議条例の一部を改正する条例が提案され可決されました。これにより、私が以前から求めていた「女性の視点を生かした防災対策」の一つである「国分寺市防災会議女性委員増員」が可能となりました。新たな地域防災計画にしっかりと女性の視点を生かしてまいります。また、福祉避難所の設置や緊急エリアメールの導入など、防災面でも、今まで提案してきたものがいよいよ実現の運びとなります。これからも皆様が安心して暮らしていただけるように、全力で取り組んでまいります。皆様のお声をぜひお寄せください。



ホームページ/ブログ毎日更新してます！
<http://www.sunsun-kumiko.jp/>

Kumichan 通信



一般質問

(一部を抜粋)

■認知症対策について

(質問) 認知症サポーター養成講座の市内事業者への実施状況は。

(市回答) 信用金庫職員に実施した。今後も市内事業者に拡げていきたい。

(質問) 早期発見、早期対応のためにHPでの効果的な情報提供を望む。

(市回答) 医師会と連携強化し、進めたい。

■自転車対策について

(質問) 3年前から取り上げている「内藤橋街道の歩道の安全対策」その後は。

(市回答) 危険は認識している。電信柱移設などを協議中。

(市長) 一步一步改善を図ってまいりたい。

■安全・安心のまちづくりについて

(質問) 災害時要援護者の方々には専門性の高い福祉避難所設置の必要性を訴えてきた。市として進める考えは。

(市回答) その対策は急務と認識。乳幼児対策、障がい者、高齢者の受け入れを施設に要請、協議中。福祉避難所設置をめざす。

(質問) 給水スタンドパイプを全地区防災センターに装備すべき。

(市回答) 設置できる方向で考えていきたい。

■その他 緊急エリアメール導入について、防災訓練についても質問しました。

安全対策が実りました(西恋ヶ窪3丁目)

実績1

9月下旬、西恋ヶ窪3丁目の市道で死亡事故が起きました。軽自動車と自転車の衝突事故です。その翌日にも同じ場所で、タクシーと中学生の自転車が接触事故。相次ぐ事故に近隣にお住まいの方から、「急いで、安全対策をしてほしい!」とのご相談をいただきました。その場所は私も以前、乗用車とバイクが衝突しそうな場面を目撃したことがあったところ。危険な場所であると判断、すぐに担当課へ申し入れをしました。警察からの要請もあり、1週間で白線の引きなおし、交差点のカラー舗装、カーブミラーの設置という緊急対応をしてもらいました。しかし、交通事故は当事者双方の意識の問題でもあります。運転する人も自転車に乗る人も、皆がより一層の注意を払うことが必要だと改めて感じました。一旦停止、心がけたいです。



実績2

安全対策の申し入れをしました

6月8日、内藤橋街道沿いにお住まいの有志の方々と都市建設部長宛に要望書を提出いたしました。「内藤橋街道歩道拡幅を求める要望書」です。日吉町交差点から北側の内藤橋街道は歩道幅員が狭く、電信柱さえも障害物となっています。それにも関わらず、この歩道は自転車も通行可能になっており、危険と隣り合わせ。歩行者と自転車が安全に通行することのできる広い歩道を作っていただけよう要望したものです。

ご署名いただいた皆さま、ご協力ありがとうございました。一日も早く整備できるように努力してまいります。

